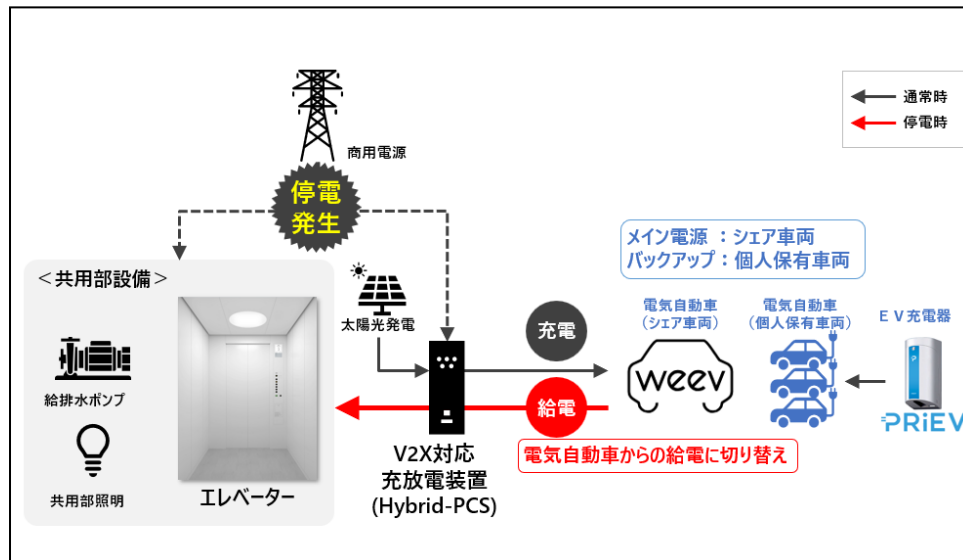


■パッケージサービス概要



■「weev」について

九州電力が提供する、安心・安全で利便性の高いマンション入居者専用の EV シェアリングサービスです。2020 年度から全国展開を進めており、多くのお客さまから好評をいただいています。2024 年 10 月からは、会員登録により誰でも利用可能なパブリック EV シェアリングサービス「weev+（ウィーブプラス）」を開始し、近隣居住者を含む幅広い層へサービスを提供しています。詳細は「weev」ホームページ (<https://www.weev.jp/>) を参照ください。

■「PRiEV」について

九州電力が提供する、集合住宅向け EV 充電サービスで、各駐車区画に個人専用の EV 充電器を設置し、入居者が自宅でいつでも充電できる環境を提供します。2023 年 1 月からサービスの提供を開始し、首都圏、関西圏（一部県のみ）、中部圏（一部県のみ）、九州の集合住宅において充電サービスを提供しています。また、九州エリアにおける本サービスの電気を再生可能エネルギー由来とし、環境配慮型の集合住宅開発を、より一層支援しています。詳細は「PRiEV」ホームページ (<https://priev.jp/>) を参照ください。

■「Hybrid-PCS」について

日立ビルシステムが提供する、EV からの給電によりエレベーター等のビル設備の継続利用を可能にする V2X システムで、2023 年 7 月から販売を開始。その後、データドリブンな運用で太陽光発電や充放電の最適制御を可能にするエネルギーマネジメントシステムを開発し、施設価値の最大化に向け進化を加速しています。

詳細は「Hybrid-PCS」ホームページ (<https://www.hbs.co.jp/products/v2x/>) を参照ください。

日立ビルシステムが所属する、日立のコネクティビティインダストリーズ（以下、CI）セクターでは、プロダクトの豊富なインストールベース（デジタルライズドアセット）のデータにドメインナレッジと先進 AI を組み合わせたデジタルサービス「HMAX Industry」を、成長産業へ水平展開する「Integrated Industry Automation」に注力しています。日立ビルシステムは CI セクターの一員として、Lumada 3.0 を体現する HMAX for Buildings：BuilMirai（ビルミライ）の提供を通じて、フロントラインワーカーの現場を革新するとともに、人々のウェルビーイングの向上に貢献します。

以 上